

迎春

広報 かるまい 1

平成23年（2011年）No.622

今月の主な内容

- 申告の準備は順調ですか？ 2～3
- シリーズ情報通信基盤整備事業 4～5
- 高田仁太郎さんに厚生労働大臣表彰 6
- 軽米郵便局に感謝状 7

お正月間近の12月28日、シルバー人材センターの林政男さん、松田義男さん、澤尻松男さんから小軽米保育園に門松が贈られました。高さ約170センチの立派な門松に子どもたちも大喜びでした。

申告の準備

順調ですか？

町・県民税（国民健康保険税）と所得税の確定申告の時期を迎え、町では二月十五日（火）から三月十五日（火）まで申告相談を行います。事前に必要な書類を準備して、決められた日に正しく申告を済ませるようお願いいたします。また申告会場までのバスを運行しますのでご利用ください。

申告書を提出しなければならぬ方は？

平成二十三年一月一日現在軽米町に住所がある方で、次の①～③に該当する方以外は、申告しなくても構いません。

- ① 所得税の確定申告をした方
 - ② 給与所得のみで事業主から「給与支払報告書」が町に提出されている方
 - ③ 六十五歳以上で収入が公的年金のみの方
- 次に該当する方は申告が必要です
- ・給与所得以外の所得がある方
 - ・二方以上から給与の支払いを受けた方などで年末調整をしていない方
 - ・医療費控除や扶養控除など源泉徴収票の控除に変更がある方
 - ・収入が年金のみの方は、通常公的

年金等支払報告書が町に提出されますので申告する必要がありますが、雑（年金）所得が所得控除を上回る方は申告が必要です。

- ・国民健康保険に加入している方（所得の有無にかかわらず申告が必要です。申告をしていないと国民健康保険税の減額の対象にならない場合があります）

※申告書が配布されていなくても、会場までお越しください。

営業や農業、不動産など事業所得がある方は

事業所得は、実際の収入金額を基に計算します。収入、支出の記帳、販売明細書や領収書など、収入金額や支出金額の分かる書類は必ず保存しておきましょう。

収支内訳書などの用紙、昨年の内訳書の写しなどが必要な方は、税務

申告の持ち物



①確定申告書または町民税申告書



②印鑑



③源泉徴収票など収入の分かる書類

※その他に必要な物

- ・事業所得がある方は収支内訳書（収入や支出が分かる書類も）
- ・年金や国民健康保険税、生命保険、住宅ローンの残高証明書など、控除対象となる証明書
- ・所得税の還付がある場合は本人名義の通帳

会計課までご照会ください。

所得税から住宅ローン控除を引ききれなかった方は

平成十一年～十八年末まで及び二十一年から二十二年中に入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の町県民税（所得割）から控除できます。

次の方は郵送でも受け付けます

①自分で収入・支出を計算し所得額等の必要事項を申告書に記入した方（収支内訳書、生命保険や国民年金などの控除証明書を忘れずに

電子申告を利用してください

国税庁のホームページやe-Taxを利用し、確定申告書を作成したり申告を済ませることができます。

【問い合わせ先】

役場・税務会計課

（☎四六四七三七）
二戸税務署（☎三三二七〇一）

■平成23年度申告相談日程表（税務担当職員が伺います）■

※のマークがついている日は、臨時受付所までバスを運行します。時間などの詳細は、後日広報お知らせ版でお知らせします。

月 日	受付時間	受 付 行 政 区	臨 時 受 付 所
2月 15日（火）	9：00～11：00 13：00～15：00 ※21日は9:30～	横枕、沼、観音林東・西・南・北、東台、東	役場晴山出張所
16日（水）		上・下晴山、早渡、内城、上・下野場、高清水	
17日（木）		山口、貝喰、駒木、大久保、平、中村、 和当地、上・下谷地渡、竹谷袋、 新井田、大清水、駒板 	
18日（金）		2月15日から2月17日に割り当ての行政区で申告 をできなかった方	
21日（月）		八木沢、屋敷、市野々、小玉川 	役場小軽米出張所
22日（火）	上・下河南、松ノ脇、百目金		
23日（水）	河北、沢田		
24日（木）	蜂ヶ塚、米田、牛ヶ沢、民田山、大久保 		
25日（金）		上円子、下円子上・下、板橋、蛇口、大沢 	農村環境改善センター （役場隣） 1階大会議室
28日（月）	駒木、新大鳥、長倉、上・下尾田、小松、 荻敷山、向高家、高家、西里		
3月 1日（火）	仲軽米、沢里、上館、岩崎、車門		
2日（水）	外川目、君成田、山田、戸草内、上・下増子内、 七ツ役		
3日（木）	9：00～11：00 13：00～15：00 ※24日は9：30～	高柳、鶴飼、笹渡、百鳥 	
4日（金）	萩田、門前、桜山		
6日（日）	休日申告相談日（主に給与所得等確定申告・還付 及び合算）		
7日（月）	晴山、小軽米地区の行政区で割り当ての日に申告 できなかった方		
8日（火）	荒町、仲町、本町、大町、元屋町、新光団地、 緑ヶ丘		
9日（水）	上新町、下新町		
10日（木）	向川原、蓮台野		
11日（金）	軽米地区の行政区で割り当ての日に申告できなか った方		
14日（月）	町内全域で申告をすませている方		
15日（火）			

※申告に必要な書類は、各出張所にもそろえておきますのでご利用ください。

※2月21日（月）と24日（木）は、準備の都合により受付時間が30分遅くなります。

※3月6日（日）は、お勤めの方で、割り当ての日に都合のつかない方に向けての相談日ですが、例年大変混み合います。事前に書類を整理し、事業所得などの収支や医療費などの額を計算して、おいでください。

※受付行政区を割り当てていますが、日程の都合がつかない方はどの日でも申告することができます。ただし、最後の2日間はとても混み合いますので早めに申告をすませてください。

■文字放送のイメージ



役場からのお知らせを文字で放送。チューナーを使いアナログテレビで見られる場合もこの放送は見られるよ

かるまいテレビってどういうチャンネルなの？
軽米町独自のチャンネルで、役場からのお知らせやイベントの様子を放送する予定だよ。右ページの写真を見てみて。これは、データ放送といって、地デジ対応テレビのリモコンのdボタンを押した時の画面だよ。町からのお知らせを項目ごとに掲載しているし
(①)、災害などの緊急情報(②)や休日当番医情報(③)、天気予報(⑤)を見ることができるよ。④の映像は、通常時放送している映像で、町からのお知らせを文字放送でお知らせしたり、イベントの様子を放送したりする予定だよ。



お金はかからないの？
番組やデータ放送を見るのはすべて無料だよ。た

かるまいテレビは地デジ対応テレビじゃないと見れないの？
アナログテレビでもチューナーを付ければ大丈夫。ただ、チューナーを使った場合はデータ放送が見れないこともあるから注意してね。文字放送など普通の番組は見られるよ。



ヒエポンよろしく!

今回は、テレビ放送サービスの詳しい内容について説明あるね!



軽米町イメージキャラクター「かるん」

軽米町ホームページイメージキャラクター「ヒエポン」

だし、配線工事に少しお金がかかるんだ。光ファイバーを通してデータを送るから、アンテナにつないでいる線を家の外に取り付けるV・O・N・Uにつなぎかえる工事が必要で、その工事は皆さんに負担していただきたいんだ。



このテレビを見るために申し込みは必要?この前出しやつで大丈夫なの?
この前出してもらった申込書で大丈夫だよ。あの申込書は、家の中につける告知

☆各家庭での工事開始のお知らせ

町内各地で、宅内工事(告知放送端末やV・O・N・U(光をデータに変換する機械)の設置)や屋外工事(電柱から光ファイバーケーブルの引き込み工事)が始まっています。各地区の工事予定日は次のとおりです。

工事地区	宅内工事	屋外配線
小軽米方面	平成22年12月初旬～	平成22年12月中旬～
軽米方面	平成22年12月初旬～	平成22年12月中旬～
晴山方面	平成23年1月初旬～	平成23年1月中旬～

☆テレビの配線工事を4月以降にお願いします

テレビ配線の工事が必要になります。テレビ放送サービスが始まる4月(予定)以降に、電気工事店に依頼するなどして工事をお願いします。

放送端末とテレビ放送サービスの申し込みを兼ねているからね。そうそう、申込書のこともんだけど、アパートとか貸家は大家さんが申し込む必要があるんだけど、まだ出してない人もいます。まだ出していない人も出してちょうだいね。よろしくお願いします。



地デジ放送の視聴が可能になるほか、軽米町のチャンネル「かるまいテレビ」が新たに始まります(データ放送時のイメージ)

軽米町独自の放送
かるまいテレビ

前月号でも紹介しましたが、情報基盤整備事業のテレビ放送サービスでは、テレビ放送を通じて町からのお知らせやイベントの様子を放送します。この放送は、新たにできる軽米町のチャンネル「かるまいテレビ」で見ることが出来ます。今年の四月からは、町内全域でかるまいテレビや地上デジタル放送の視聴が可能になります。

二つの方法で
情報を放送します

テレビ放送を使ったサービスは大きく分けて二つあります。一つ目はデータ放送です。データ放送は、地デジ対応テレビ、またはアナログテレビでもチューナーによ

町内全域に光ファイバーを整備する「町情報通信基盤整備事業」の一番の目的は、告知放送端末やテレビ放送を使い、役場からの情報提供方法を充実させることです。前月号に続いて、今回もテレビ放送サービスについて詳しくお伝えします。



リモコンのdボタン(メーカーによって場所や形が違います)

つては見るができます。リモコンのdボタン(右写真参照)を押すことで画面が変わり、上の写真のように項目ごとに町からのお知らせが掲載されます。また、天気予報や休日当番医など、暮らしに必要な情報を見ることが出来ます。もう一つの方法は、これまで皆さんが見てきた民放やNHKの放送と同じように、番組を通して情報を放送するものです。動画や静止画で、町からのお知らせやイベントの様子をお知らせします。

シリーズ
情報通信基盤整備ってなに?

【問い合わせ先】
役場総務課 ☎ 46-2111

高田仁太郎さん（向川原）に

障害者自立更生等厚生労働大臣表彰

はり・きゆうマツサージ業を営む高田仁太郎さん（向川原、八十三歳）が、第六十回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰に輝きました。自らの障害を克服し、他の模範となる自立更生者として評価され表彰されました。

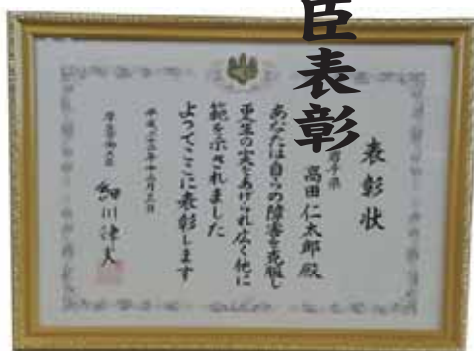
高田さんは昭和十九年、道路工事作業中に岩石を砕くダインマイトが突然爆発し、岩石を目に浴び失明しました。「タイヤのチェーンでパーン



受賞報告に山本町長のもとを訪れた高田さん（中央）と妻のナカさん（右）

と叩かれたようだった。頭の骨が丈夫だったのか、脳に影響がなかっただけよかった」と当時を振り返ります。

高田さんは失明後、盛岡市の盲学校に入学。初めは「あんななんてやりたくないなあ」と思ったそうですが、学校で生まれつき目が見えない人たちと出会い、その明るい性格に影響を受け「自分も前向きに生きようと思った」と話します。六年間の学校生活を



人権作文・書道コンテスト 福田さんと宮川君が奨励賞

第三十回全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会及び第十九回岩手県小学生人権書道コンテスト（盛岡地方事務局・県人権擁護委員連合会主催）で、晴山中学校の福田穂奈さん（三年）と、円子小学校の宮川翔也君（六年）が奨励賞に輝きました。



書道で入賞の宮川君 作文で入賞の福田さん

は「子供たちが幸せになるために」と題して、親による子供への虐待などの問題から人権の大切さを訴えています。

CM大賞 監督賞に輝く



受賞を喜ぶビデオサークルの堀米嘉成さん（左）と高柳さん家族

ふるさとCM大賞inIWA TE2010（岩手朝日テレビ主催）の審査会が、十二月五日に盛岡市のアイーナで開催され、町の作品「私を軽米に連れてって」が特別賞の「監督賞」に輝きました。本作品は、軽米ビデオサークルに製作を依頼し、円子小学校の児童や高柳正和さん（下円子下組）家族が出演しています。審査会には県内の三十市町村が参加。監督賞に輝いた町のCMは、年七十回岩手朝日テレビで放送されます。

振り込め詐欺 未然に防ぐ

軽米郵便局（木戸口春彦局長）は十二月三日、振り込め詐欺事件を未然に防いだとして、二戸警察署から感謝状の贈呈を受けました。

この詐欺事件は十一月十二日、町内の七十代女性が「投資していたお金がたまっている。手続き料として五十万円を振り込んでください。四十五万円は手続き終了後に返金します」という内容のファックスを持参し、振り込み手続きに郵便局を訪れたというものでした。

窓口で対応した小林誠さん（河北）は「明らかに怪しい」と、記載されている会社を調べそのような会社がないことを確認。局長とともに警察に通報しました。

小林さんは「お客さんは手紙の内容を信じきっていたため、冷静な対応を心がけた。いい話にはすぐに乗らずによ



振り込め詐欺被害を防いだ、軽米郵便局の木戸口局長（左）と窓口で対応した小林さん

絶対しません！飲酒運転

山本賢一町長は十二月二十二日、二戸警察署新庁舎を訪れ、小野寺幹男二戸警察署長に軽米町役場職員（嘱託職員含む）二百三十九人分の「飲酒運転撲滅に係る誓約書」を手渡しました。

これは、犯罪や事故が多発する十二月に行われる冬の交通事故防止県民運動と年末年始地域安全運動に合わせ、役場も一事業所として職員全員が率先して飲酒運転根絶を図っていくことを誓い実施したものです。



小野寺署長（左）に誓約書を手渡す山本町長

新登場

自然な味わいのさるなしワイン ミル・みるハウスには冬メニュー



町特産のさるなしを使った新たなワインが完成し、12月3日に㈱軽米町産業開発主催の「さるなしワインヌーボーを楽しむ会」が開催されました。新登場のワインは、平成18年まで製造・販売されてきた前作の甘口ワインとは一味違う自然な味わいの果実酒で、会に参加した上柿津也さん（岩崎）は「前のワインより甘みが少なく、さるなしの酸味も特徴。



軽米の飼料用米で育てた鶏のモツを使用した鶏モツ煮込み定食

軽米のおみやげなどとして町のPRにつながってほしい」と期待を寄せていました。

また、ミル・みるハウスでは、冬の新メニューとして鶏モツ鍋定食（550円）と黒ごまうどん（680円）が登場しました。鶏モツ鍋定食には、軽米の飼料用米で飼育されているニチレイフレッシュファームの「純和鶏」の鶏モツを使用。黒ごまうどんは、和風だしに黒ごまがたっぷり入ったとろみあるスープが自慢の一品です。

寿大学第9回講座「落語講座」
巧みな話術に笑い絶えず



岩手県出身の桂枝太郎師匠の落語を楽しんだ寿大学第9回講座

高齢者教室寿大学の第九回講座が十二月二日、町農村環境改善センターで開催されました。「笑いで健康に」をテーマに、岩手県初の真打昇進を果たした桂枝太郎師匠による落語講座が開かれ、受講生ら約七十人が参加。師匠の巧みな話芸に、会場には笑い声が絶えませんでした。受講生の三上千榮さん（上晴山）は「元気をいただきました」と笑顔を見せていました。寿大学は十二月二十二日の修了式で本年度の全講座を終了。五十人が修了証を手に入れました。

第38回町郷土芸能まつり
表現豊かに伝統の舞

町郷土芸能まつり（町郷土芸能保存会主催）は十一月二十八日、町農村環境改善センターで開催されました。町内で郷土芸能の伝承活動に取り組む八団体が出演。旧晴高小学校の児童を中心に活動している高家えんぶり保存会（菊敷山一男代表）は、別々の小学校に通いながらも練習を重ね、息の合った伝統の舞を披露。会場には約二百人が訪れ、表現豊かな郷土芸能を楽しみました。また、ゲストとして匡山会（花巻市）が出演し会場を盛り上げました。



伝承活動を続け素晴らしい舞を披露した高家えんぶり

軽米小と専門老人クラブが交流
郷土料理で交流深める



老人クラブのメンバーとともにへっちょ団子作りを体験する軽米小児童

軽米小学校（伊藤 一郎校長、児童二百二十八人）の五年生と専門老人クラブは十二月三日、一緒に育て収穫した雑穀を使い郷土料理や豆腐作りを行いました。児童らは同クラブの指導のもと、アワの粉を使ったへっちょ団子と寄せ豆腐作りに挑戦。おばあちゃんの手つきをまねしながら完成させ、会食を通して交流を深めました。田澤彩奈さんは「楽しく作れたしおいしくできた。老人クラブの皆さんありがとう」と感謝の気持ちを述べていました。

曹洞宗青年部が托鉢
寒風托鉢で浄財を寄付

県曹洞宗青年会（新沼孝純会長）は十二月九日、歳末助け合い寒風托鉢を町中心部で行いました。県内から集まった青年僧侶三十九人が、蓮台野の徳楽寺を出発し、お経を唱えながら町内を練り歩きました。この托鉢は、同会創立当初から社会貢献を目的に続けられており、毎年十二月に持ち回りで県内の市町村で行われています。托鉢で集まった浄財は同日、歳末助け合い募金として町社会福祉協議会（菅原皓文会長）へ寄付されました。



県内の青年僧侶 39 人が列をなし托鉢を行いました

暴力団追放二戸地区民大会

恐れない心の大切さを確認

暴力団追放二戸地区民大会（暴力団追放二戸地区民会議主催）は十一月二十六日、二戸地区の防犯関係者など約百人が集まり、町農村環境改善センターで開催されました。標語コンクールで優秀賞に輝いた古里有希さん（晴山中）や古里京子さん（晴山中）が表彰されたほか、岩手県警察本部の田中洋二さんが「最近の暴力団情勢について」と題して講演。参加者らは、暴力団を恐れない心の大切さを再確認し、気持ちを一つにしました。



暴力団の根絶に向け、古里京子さん（右）が大会宣言を読み上げました

民生児童委員による「そばはっと」
心温まる手打ちソバをお届け



ソバを配布する民生児童委員の上澤京子さん（右）と古川さん

町民生委員児童委員協議会（上岩恵美子会長）は十二月十八日と十九日、町内の七十五歳以上のお年寄り世帯へ手作りのソバとつゆを届ける「そばはっと」を実施しました。委員らはソバ粉や野菜などの材料を持ち寄り、半日かけて手作りのソバを完成させ、各地区に別れて合計二百八十九世帯に配布しました。ソバを受け取った古川ツエさん（向高家）は「毎年おいしくいただいています。ありがとうございます」と笑顔を見せていました。

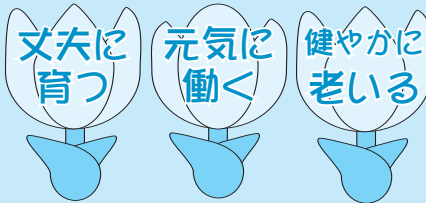
昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

「柔道教室」が小学生から高校生までの約100人が参加して武道館で行われました。全日本コーチの中西英敏先生と金メダリストの塚田真希選手から柔道の基本と技を習い、参加者は、あこがれの選手の技を目を輝かせて見つめていました。



塚田選手に技の基本を習う子どもたち



一人で悩まず相談を

新年を迎えたものの、健康問題などで、こころが曇りがちな方はいませんか？一人で悩んでも堂々巡りで、自分を追い込んでしまいがちです。家族や友人、知人など信頼できる人に話して聴いてもらいましょう。どうしてよいかわからない時は、早めに専門機関に相談することをお勧めします。あなたの悩みを相談できる所を紹介します。

場所・電話番号	時間
岩手県精神保健福祉センター（☎019-629-9617）	月～金曜日8:30～17:00
岩手県自殺防止センター（☎019-621-9090）	毎週土曜日20:00～23:00
いのちの電話（☎0120-738-556）	毎月10日8:00～翌日8:00
二戸保健所（☎23-9206）	月～金曜日8:30～17:00
町健康福祉課（☎46-4111）	月～金曜日8:30～17:30



健康福祉課町の保健師 櫻場 栄子

夢・希望・えんぴつ



円子小学校4年（大沢）
稲森 円香 さん

みなさんは「エゴマ」を知っていますか。エゴマは血をサラサラにしたり、病気になるにくい体にしたたりする食べ物です。

わたしたちは、総合の時間でエゴマについて学習しました。地域でエゴマを育てている大村税さんに育て方などを教えてもらいました。五月から十一月まで観察を続け、小さくて白い花がさくことや、シソに似たにおいがすることが分かりました。エゴマ油をしぼるところも見せてもらいました。機械から出てくる油は、黄色くてとてもきれいでした。

エゴマの学習とおして

税さんは「体にいいエゴマを食べて、軽米町の人が元気になってほしい」と話していました。町のために工夫や努力をされていてすいなあと思いました。

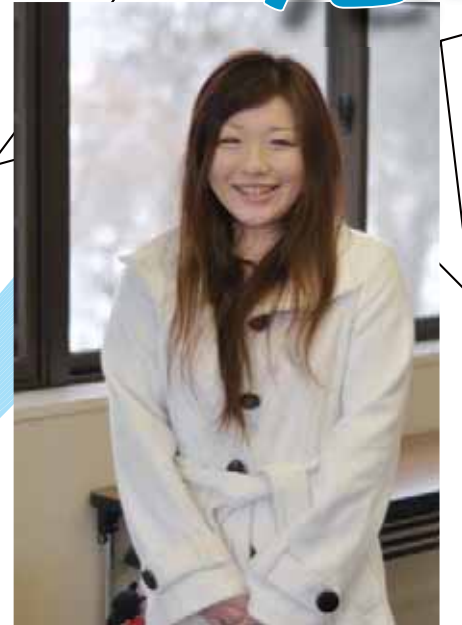
エゴマを植えてから食べられるようになるまで手間がかかります。でも、体にいいエゴマをもつとたくさんの方が食べてくれたらいいなと思います。

軽米には、もつといいところがあるはず。これからも、軽米町のいいところを探していきたいです。



全酪連北福岡工場（二戸市石切所）

頼られる人材になりたい



ちはる 山手 さん
（21歳、牛ヶ沢）
身長150cm、O型
全酪連北福岡工場勤務

二戸市の全酪連北福岡工場で働く神山千春さん。チーズやバターなどの乳製品を製造する会社で、品質管理の仕事をしています。

Q、今の職業を選んだ理由は？
地元で働きたいと考えていた高校生の時に、二戸市に乳製品を作る会社があることを知り、職場見学などを通して、徹底された品質管理で、安全・安心な製品を私たちの食卓に届けていることを知り、私も仲間に入りたいと思い選びました。

Q、あなたの夢は？
現在、品質管理課で検査全般を行っています。まだまだ学ぶことはたくさんあり、検査技術や知識を高め、経験を積んで、頼られる人材になりたいです。

Q、自分の性格を一言で言う？
明るい自由人。

Q、趣味や休日にやることは？
友だちや会社の先輩と買い物に行くことが多いです。あと、今、シヨウガにはまっています。

Q、町をどう思いますか？
住みよい町だし、地域の人たちと気軽に話ができる町だと思います。小さい町でも、夏祭りや秋祭りを盛大にやっています。大好きです。

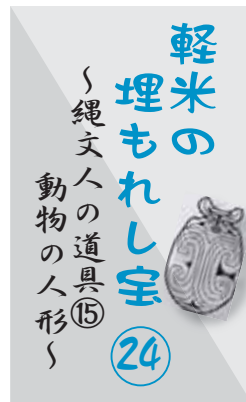
▼好きなスポーツ：バレーボール
▼好きな色：ピンク
▼好きな食べ物：ひじき
▼嫌いな食べ物：あんこ
▼今欲しい物：財布
▼今の悩み：冬道が怖い
▼理想の異性のタイプ：優しく、一緒にいて楽しい人。男らしい人がタイプです。

☆当コーナーでは、町在住、または町で働く若者を紹介しています

中世〜江戸時代では木彫りや陶器、また現代では木・布・プラスチック・超合金などで動物や人・ロボットなどの様々な人形が作られています。縄文時代後期〜晩期（約四千〜二千年前）には、粘土を焼いて固くした土製品（土人形）が流行していました。

「動物形土製品」と括られる生物を象った土人形には、イノシシ・クマ・イヌ・サル・モグラ・ミミズ・カエル・ケムシ・昆虫の幼虫？などがありますが、何を表現しているのか分からないものも多く見られます。中でもイノシシの発見例が多く、これはイノシシが当時の主な狩りの対象だったため、狩りの無事と豊穡を祈ったか、多産だったイノシシを豊穡の信仰としたとも考えられています。

八戸自動車道軽米インターチェンジ付近の馬場野II遺跡からは、イノシシ・サル？形のほか、珍しいシカ形（写真）が発見されています。



シカも縄文人が捨てた骨がたくさん見つかったので、狩りの獲物であり多産ですが、イノシシ形と違って発見例が少ないというのが、この土製品の使われ方を解明する一つの鍵となるかもしれません。

（教育委員会学芸員 藤田直行）



馬場野II遺跡出土のシカの土製品
〔左：横顔、右：正面〕（岩手県蔵）

今月の俳句

（北光吟社十一月例会句）

大根掘り半眼蛙埋めもどす 中田紀子
ほどいてはまた編みなおす冬帽子 丹下美恵子
快晴のパークゴルフや秋惜しむ 三上千栄女
文化の日知らざることの 千葉紅園
風や枯葉はらはら舞い遊ぶ 桐谷孝子
未枯れの庭にひととき日の当り 川崎郁子
折爪の麓の村の初時雨 松村英子
小豆引き腰のいたみし八十路かな 端川石造
耐へかねて散りゆく木の葉なりしかな 川島由蔵
立席も診察早し冬に入る 早川慶子

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎ 4 6 - 2 0 0 4)

高速道路の安全走行を！

～全員がシートベルトを締めて安全走行～

高速道路を走行する際は、次の点に気をつけましょう。

◎交通情報を確認してから高速道路に入りましょう

冬の高速道路は路面状況が急変します。速度規制や通行止などの交通情報を確認しましょう

◎乗車する人は全員シートベルトを締めましょう

車外放出などを防ぐため、全ての人がシートベルトを締めましょう。

◎「急」のつく操作はやめましょう

急のつくアクセル・ハンドル・ブレーキ操作は、スリップなどによる事故につながります。

◎制限速度を守って走行しましょう

高速道路では、降雪や凍結、事故などにより速度が規制されます。標識を確認しましょう。

◎車間距離を長めにとって走行しましょう

雪道では、スリップ事故が多発しますので、普

段の2倍以上の車間距離を取りましょう。

◎路面や視界状況の変化を早めに読み取りましょう

切り通しやトンネル、橋上などでの部分凍結、局地的な地吹雪など、地形や天候、路面状況を読み取りましょう。

11月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	0件	4件	-8
死亡者	0人	0人	-2
負傷者	0人	5人	-5
物損事故	14件	119件	+36
救急車出動回数	28回	337回	+37

※（累計）は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶飲酒運転検挙者はありません

目 指そう！はつらつ人生

地域包括支援センター (☎ 4 6 - 4 1 1 1)

家族や地域で見守り、支え合いましょう

親しい人を装い、うまい話で近づいてくる悪質商法。緊急事態と思わせ、お金をだまし取る振り込め詐欺。誰にでも被害にあう可能性があります。そのようなトラブルの防ぎ方や、財産・権利を守るための制度について理解を深めようと12月1日、軽米中央公民館で町地域包括支援センターと町民生活課の共催により「軽米町権利擁護セミナー」を開催しました。

二戸消費生活センター生活相談員の下斗米淳子さんからは「簡単に相手を信用せず、家族や周りの人と相談してから決めること」など、悪質商法の被害にあわないためのポイントや被害にあった場合の対処法について学びました。

また、カシオペア権利擁護等事業推進委員会



詐欺や成年後見制度防止、など人が被害にあう可能性を学びました。

の佐藤慶之委員長からは、認知症や障がいなどで判断能力が不十分な方の財産や権利を守る、成年後見制度について教えていただきました。

住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、自分の身を守ることはもちろん、家族や地域で見守り、支え合っていきましょう。地域包括支援センターでは、いつでも相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。

図書館だより

町立図書館 (☎ 4 6 - 4 3 3 3)

今日の図書館ひろば

日時：1月22日 10:00～11:00 対象：小学校低学年
場所：図書館となりの「蔵」 幼児

ー 今月の新刊 ー

【児童書】

さらば、シッコザウルス



作／服部千春
絵／村上康成

夢に出てくる怪獣シッコザウルスは、オシッコしたいタクヤをいつもトイレに連れて行ってくれる。でも、夢からさめるとなぜかオネショしている…。

考古学がよくわかる事典



編／國學院大學考古学研究室
発掘調査ってどんなことをするの？昔の人は石で作った道具をどのように使っていたの？発掘・観察・推定といった考古学の基本的な考え方を紹介。

【一般書】

昭和の家事



著／小泉和子

おこわを炊く、おせち料理をつくる、洗い張りをする、布団をつくる…。昭和戦前に主婦たちがごく当たり前に行っていた「家事」を写真で丁寧に紹介。

お江の方と春日局



著／植松三十里

三代将軍徳川家光の生母・お江と乳母・春日局。二人の波乱万丈の生涯を通して、どのように大奥が誕生し、徳川による平和が生まれたのかを描く。

町民生活課だより

町民生活課町民生活グループ (☎ 4 6 - 4 7 3 4)

80歳以上は7割返金！？廃品回収業者のウソだった…

<事例>

車で巡回している廃品回収業者に「座椅子を捨てたい」と声をかけた。「粗大ごみの費用3万円、配送費用1万円で合計4万円だが、1万円値引きして3万円にする。さらに、領収書を役所に持っていけば80歳以上なら70%返金される」と言われ、3万円は高いが7割戻ってくるならいいかと思い、金融機関からお金をおろしてその場で支払った。

後日、役所に問い合わせると、そのような制度はないと言われた。領収書にあった住所と電話番号に連絡したが連絡がつかない。

(80歳代 男性)

<ひとこと助言>

☆「不用品を回収します」とアナウンスを流しながら車で巡回する廃品回収業者に高額な料金を請求された、というトラブルが依然として増加しています。粗大ごみや不用品の処分は、町のルールに従って行いましょう。

☆この事例では、「自治体に補てんする制度がある」と業者からウソの説明を受けていました。公的な制度については、業者の説明をうのみにせず、必ず町に確認しましょう。

☆一般廃棄物の収集・運搬は市区町村に許可を受けた事業者しか行えません。

☆安易に廃品回収業者に処分を依頼することはトラブルや不法投棄のもとになります。

【問】県立県民生活センター (☎ 0 1 9 - 6 2 4 - 2 2 0 9) 二戸消費生活センター (☎ 2 3 - 5 8 0 0)

1月 January

16	日	
17	月	
18	火	
19	水	1歳6カ月児健診【ふ】13:00～13:30受付
20	木	
21	金	
22	土	図書館ひろば【図】10:00～
23	日	町民スキー教室【八幡平リゾートパノラマ&下倉スキー場】
24	月	認知症を学び地域の人innで支える集い【環】13:30～15:40
25	火	全血献血【岩手県農業研究センター】10:00～11:00 【役場・地域整備課車庫前】13:00～14:00【ふ】15:00～16:00 二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00～15:00（要予約☎23-5800）
26	水	
27	木	うまっこ教室【ふ】9:30～12:00
28	金	第38回町学校保健研究大会【環】13:00～16:20
29	土	
30	日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】（～2月1日）
31	月	町税の納期（町県民税4期、国民健康保険税7期）

2月 February

1	火	
2	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	生涯学習フェスティバル【環】9:30～ 町長杯争奪卓球選手権大会【体】
7	月	
8	火	二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00～15:00（要予約☎23-5800）
9	水	
10	木	
11	金	【建国記念の日】
12	土	
13	日	町民スキー教室【安比高原スキー場】
14	月	
15	火	住宅改修研修会【役場3階会議室】13:30～16:30

（カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します）	
体:町民体育館	環:農村環境改善センター
図:町立図書館	病:県立軽米病院
老:老人福祉センター	ふ:健康ふれあいセンター
ミ:ミレットパーク	フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米
歴:歴史民俗資料館	ハ:ハートフル・ス
ポーツランド	運:町営運動場
ゲ:ゲートボール場	

お知らせ
情報
Information

募集します

希望郷いわて
モニターを募集

県では、県の施策についてのアンケートへ回答いただく「希望郷いわてモニター」を募集しています。

▶資格：県内在住の満20歳以上の方（平成23年4月1日現在）

▶募集人数：200人

▶任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日

▶謝礼：記念品を贈呈（年1回）

▶応募方法：必要事項（郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、電話番号、職業、希望する回答方法（郵送かインターネット）、Eメールアドレス、各種モニター経験（有無、名称、年度））を明記し、官製はがき、ファ

ックス、Eメールで応募

▶応募締切：2月18日（金）
【申し込み・問い合わせ先】県庁広聴広報課「希望郷いわてモニター」募集係（〒020-8570（住所不要）、☎019-629-5281、FAX019-651-4865、E-mail:koucho@pref.iwate.jp）

ご相談ください

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内

平成23年2月の相談日は次のとおりです。予約制となっていますので電話でご連絡のうえお越しください。

◎法律相談

2月8日（火）、22日（火）

◎お金と暮らし相談

スナップ写真館

12月の行事などで掲載できなかったものを写真で紹介し



今年も雪谷川に白鳥が飛来



老人クラブ芸能大会には芸達者なお年寄り約40人が出演



小軽米えんぶりは盛岡市のおでって10周年記念行事で伝統の舞を披露



図書館ひろばクリスマス会ではサンタと一緒に記念写真を撮りました

手産業保健推進センター（☎019-621-5366）

認知症を学び地域の
みんなで支える集い

認知症の方やその家族、地域住民の皆さんに認知症を正しく理解してもらい地域で支えていくために、次のとおり集いを開催します。

▶開催日時：1月24日（月）13:30～15:40

▶場所：町農村環境改善センター

▶内容：講演、DVD放映、寸劇、太極拳など

▶講師：一戸病院 小井田潤一 副院長、軽米病院 横島孝雄 院長、町地域包括支援センター劇団「はつらつ一座」

※1月21日（金）までに下記へお申し込みください

【申し込み・問い合わせ先】町地域包括支援センター（☎46-4111）二戸保険福祉環境センター（☎23-9202）

町長選挙投票日は1月16日（日）

☆投票日：平成23年1月16日（日）午前7時～午後6時

☆投票方法：自書式（候補者の氏名を書きます）

★期日前投票

日時：平成23年1月12日（火）～15日（土）

午前8時30分から午後8時まで

場所：町農村環境改善センター（役場となり）

【問い合わせ先】町選挙管理委員会事務局（☎46-2111 内線351）

Sarunashi wine nouveau

新発売

さるなしワイン

容量 720ml 1,292円（税込）
（税抜：1,230円）

期間限定醸造

（問）㈱軽米町産業開発（TEL46-4222）



好評発売中

軽米町産さるなし100%使用

さるなしの雫

（甘口、リキュール）

500ml ¥1,260（税込み）

販売元・お問い合わせ

リカー&フーズこばやし（TEL46-2059）



もしもの時に備えてますか？

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。

お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

24時間受付 電話46-4109

軽米セレモニーホール眞照堂

岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています



冠婚葬祭 11月届出分 ＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

下新町	高橋	里奈	(啓介・久美子)
上 舘	野田	虎吟朗	(広則・涼香)
大清水	小笠原	伊紀	(拓哉・梢)
大 町	工藤	悠也	(利和・るみ子)
桜 山	白澤	虎樹	(一樹・香奈)
鶴 飼	向屋敷	凌音	(巧・知恵里)

おしあわせに

田 中	秀 樹	(沢 田)
関 向	由美子	(外川目)

おくやみ () 内は享年

民田山	蛇口	ハツエ	(101歳)
横 枕	本 田	チ セ	(69歳)
大 町	中久根	チ ヨ	(92歳)
大 町	高 畑	ツ ヤ	(84歳)
中 村	坂 上	要太郎	(80歳)
向川原	池 田	永五郎	(66歳)
下増子内	於 本	ツ ヤ	(87歳)
上新町	安 藤	末 吉	(81歳)
横 枕	本 田	秀 雄	(76歳)
鶴 飼	賣井坂	コ ト	(92歳)
山 口	金 山	貴	(74歳)
中 村	圓 舘	ト セ	(77歳)
山 田	下 舘	永 吉	(78歳)
向川原	加 藤	シ ノ	(73歳)
下尾田	長 瀬	福 蔵	(80歳)
緑ヶ丘	安 田	辰 己	(58歳)
観音林南	駒 木	政 志	(60歳)
新光団地	遠 藤	末 吉	(88歳)
屋 敷	山 本	由 蔵	(89歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成22年11月30日現在／町民生活課調べ>

男 5,221人(-14) / 女 5,400人 (-12)

合計 10,621人(-26) / 世帯数 3,741(-4)

※ () は前月比

転入 0人 (223人) / 転出 14人 (286人)

出生 7人 (50人) / 死亡 19人 (150人)

※ () は1月からの累計

-チューリップの会-



私たち、チューリップの会(中野静子代表)は、もと保育士を中心に平成18年に結成しました。主な活動として、毎月行われる図書館ひろばで、絵本の読み聞かせや紙芝居、季節にあった遊びなどを行っています。小さいころから本に親しみ本を好きになってもらい、心が豊かな人になってもらいたいという思いで活動しています。活動に協力していただける方や興味のある方はご連絡ください。ぜひ一緒に本の楽しさを伝えていきましょう。

■問い合わせ先：町立図書館 (☎46-4333)

わ・がるまい⑦

我が家の人気者

すこやかさん



かわいいものやおしゃれなものが大好きなこみちゃん。お母さんのまねをしてアクセサリ作りにも挑戦しています。おうちの手伝いや小さい子のお世話が大好きなこみちゃんです。

(両親から一言)
いよいよお姉ちゃんデビューだねっ！

こみ
木村 心美 ちゃん (4歳2カ月)

愛称：ころちゃん

(向川原) 博文さん・優美さんの長女

ほ と ひ と い き / 編 集 後 記

新年明けましておめでとうございます。年末の大雪、地域によっては連夜の停電と、すごいお正月でしたね。「停電だー」「懐中電灯は?」「あった」「電池は?」「ない…」という方もたくさんいたのではないのでしょうか?電気のありがたみを感じるとともに、備えの大切さを実感した年末年始。

正月から大変なことが続いたので、今年の残り約350日はきっといいことがたくさんあるでしょう!厚生労働大臣表彰に輝いた高田さんにお話を聞き、その前向きな生き方に感心した私は、今年もこれまで以上にポジティブにいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします(山下)